

# リケンテクノス株式会社

2021年3月期上期  
(2021年3月期 第2四半期)

## 決算説明会

2020年11月13日

# 目 次

- 決算概要
- セグメント別概況
- 3カ年中長期経営計画進捗



# 決算概要



# 2021年3月期上期 連結業績サマリー

単位:百万円、円

科 目	2021年 3月期上期	2020年 3月期上期	前年同期比	増 減 率	2021年 3月期上期 業績予想	達 成 率
売 上 高	40,589	49,541	▲8,952	▲18.1%	41,500	97.8%
売上総利益	7,242	8,867	▲1,625	▲18.3%	-	-
営業利益	1,672	2,753	▲1,081	▲39.2%	1,050	159.2%
経常利益	1,737	2,770	▲1,033	▲37.3%	1,000	173.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	811	1,432	▲621	▲43.3%	200	405.5%
1株当り利益	12.87	22.15	▲9.28	▲41.9%	3.17	406.0%
R O S	4.1%	5.6%	▲1.5%	-	2.5%	-

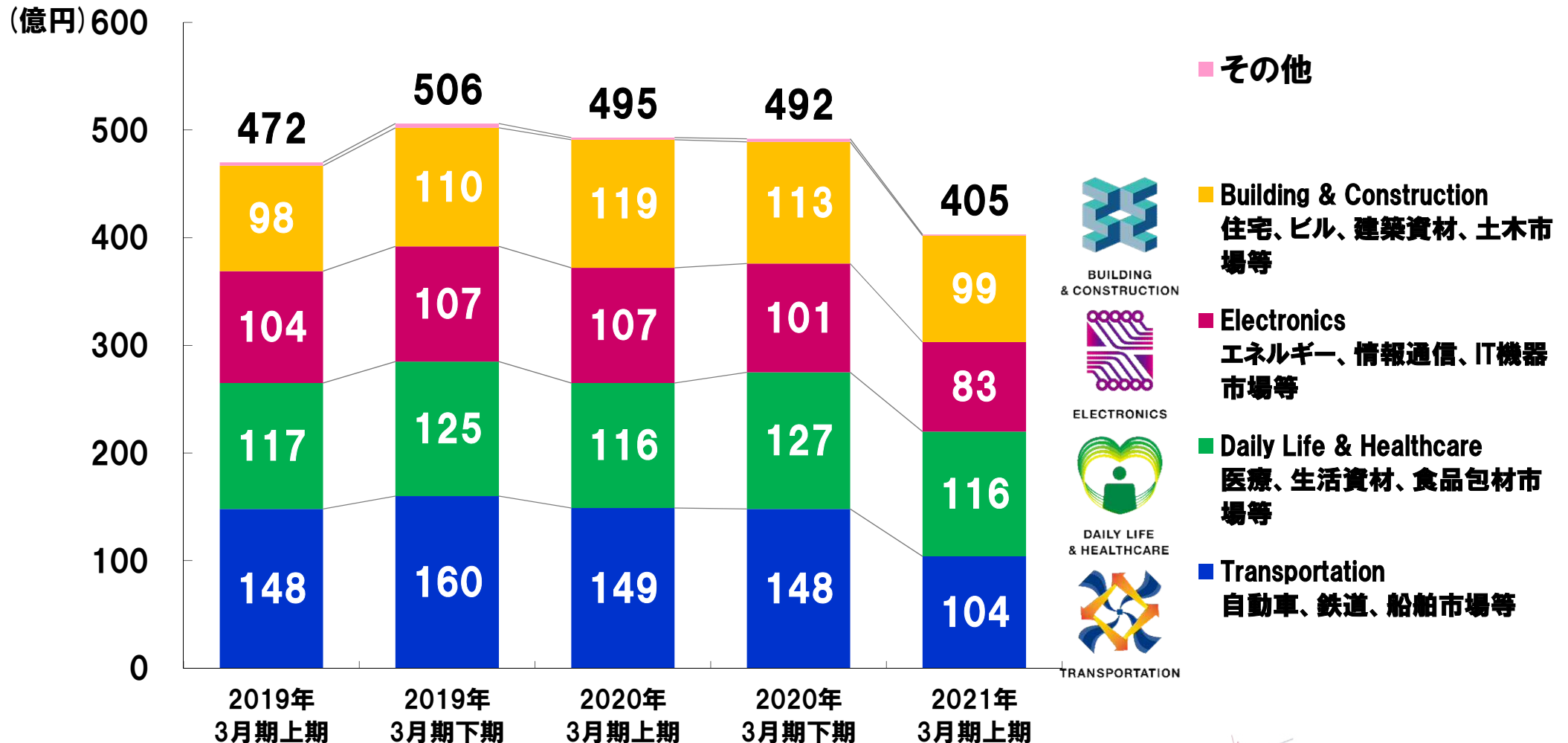


# セグメント別売上高推移

2021年3月期上期 売上高

## 405億円

前年同期比 89億円減(18.1%減)

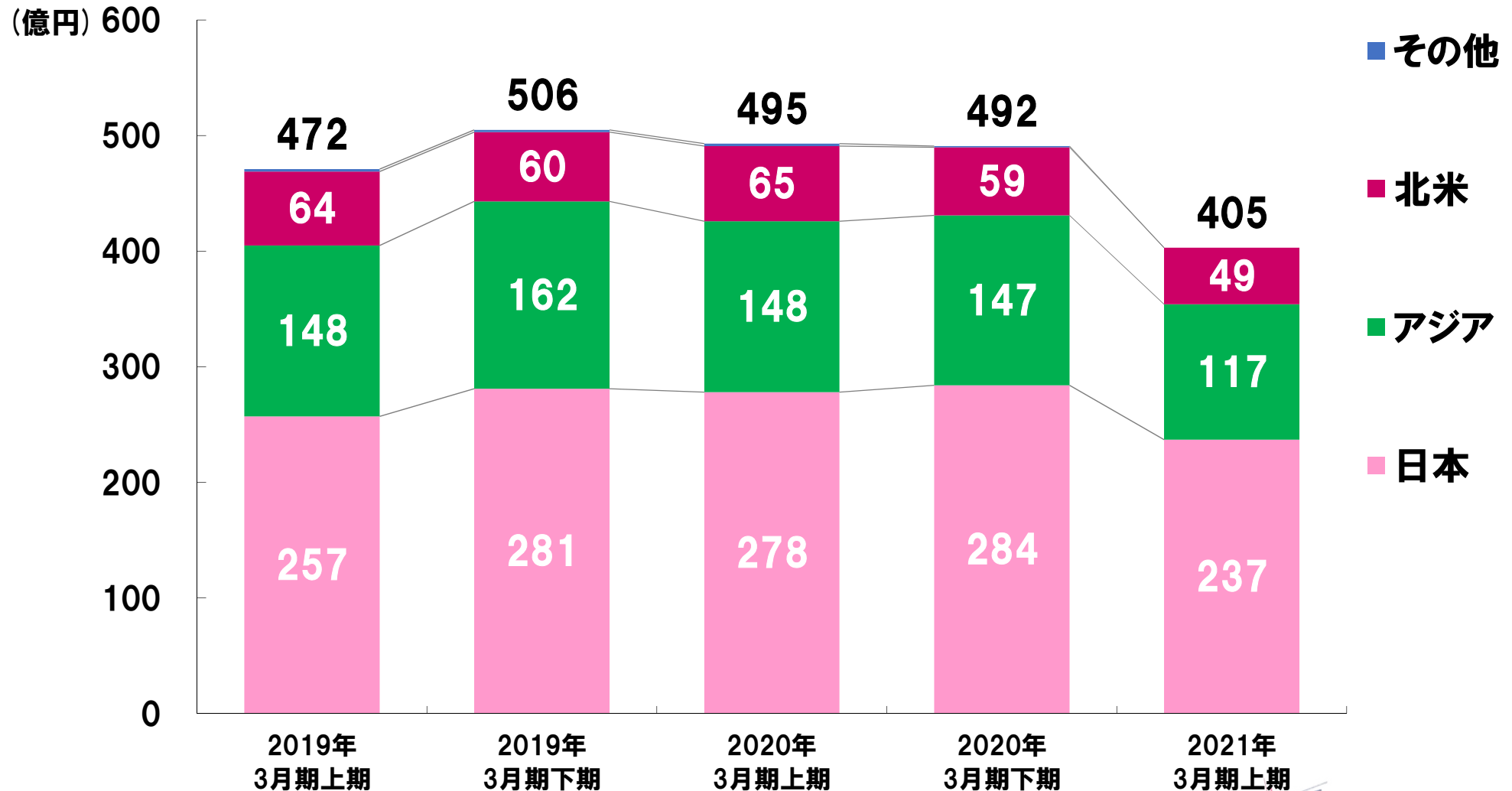


# 地域別売上高推移

2021年3月期上期 売上高

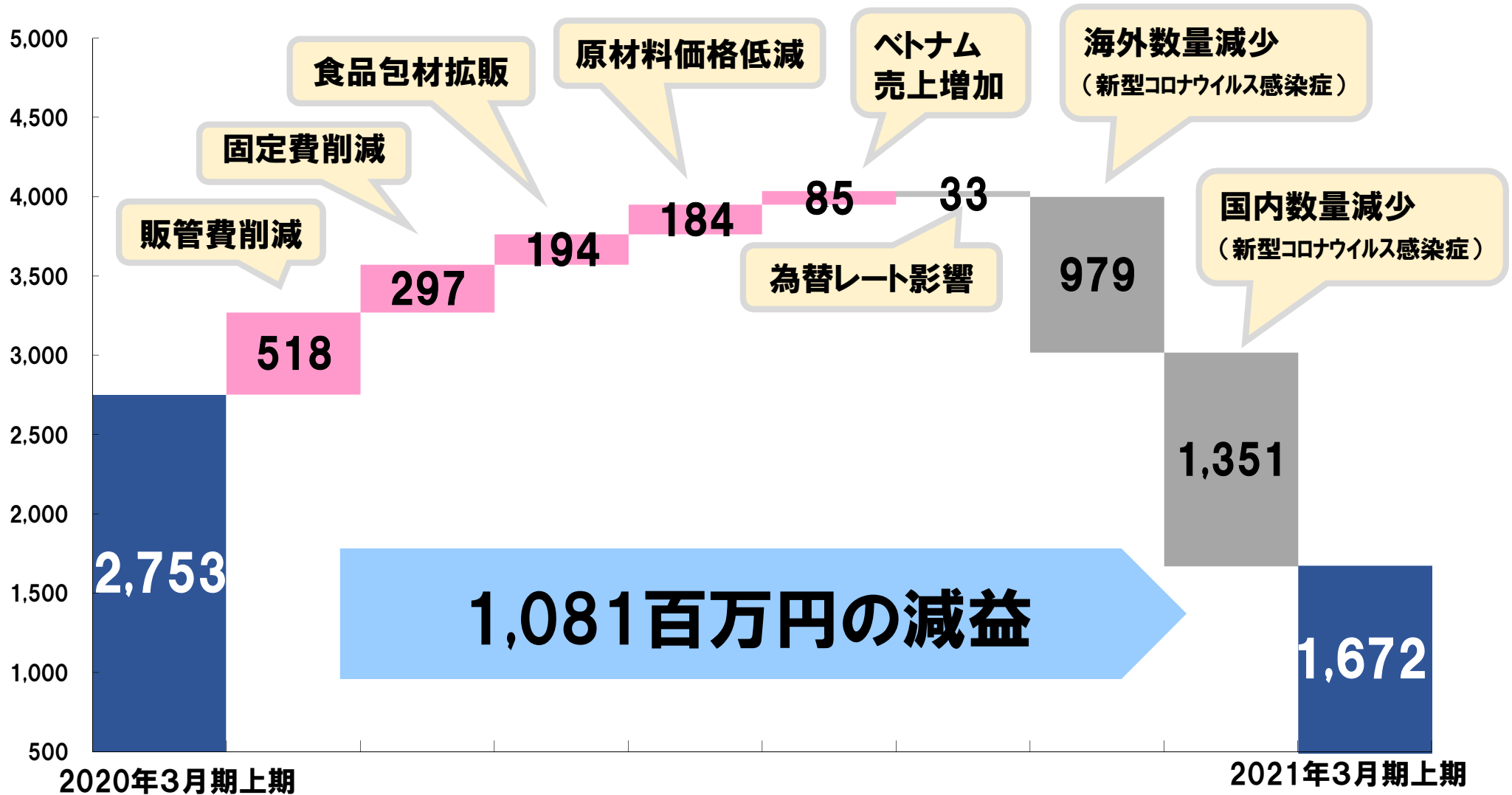
**405億円**

前年同期比 89億円減(18.1%減)



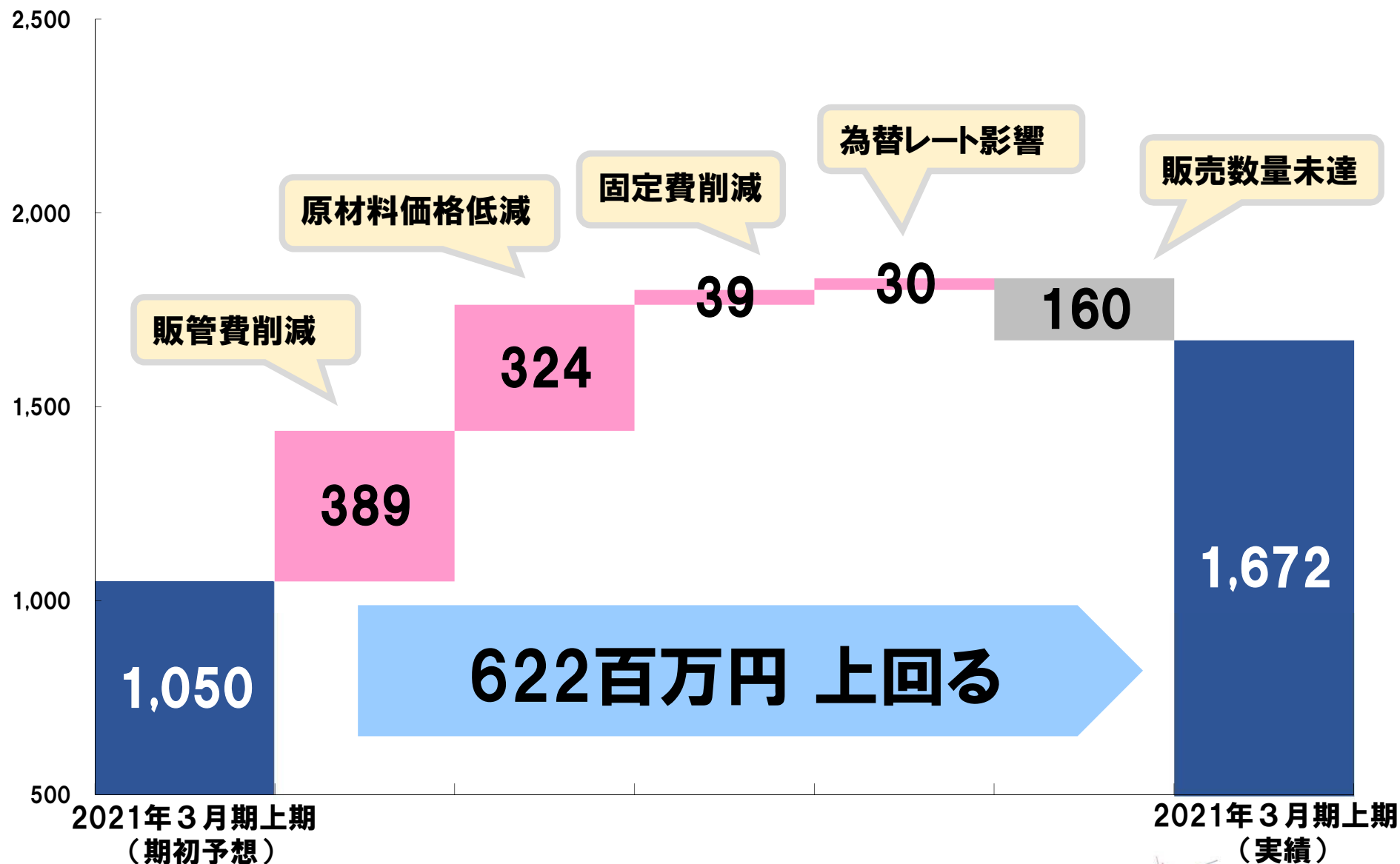
# 営業利益 前期比 増減要因分析

単位:百万円



# 営業利益 期初予想比 増減要因分析

単位:百万円





# 連結貸借対照表 キャッシュ・フロー計算書

## 連結貸借対照表

### 資産合計

88,465百万円

前期末比 3,403百万円減

流動資産 51,517百万円

固定資産 36,947百万円

### 負債合計

30,658百万円

前期末比 3,624百万円減

### 純資産合計

57,806百万円

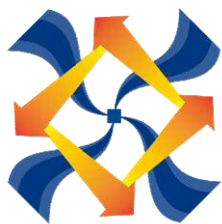
前期末比 220百万円増

## キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当期	前年 同期比
営業 C F	4,311	+126
投資 C F	▲1,942	+1,239
財務 C F	▲1,566	▲998
増減額	604	▲285
期末残高	18,416	+491

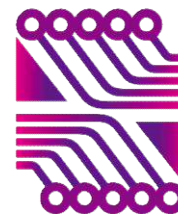
# セグメント別概況



TRANSPORTATION



DAILY LIFE  
& HEALTHCARE



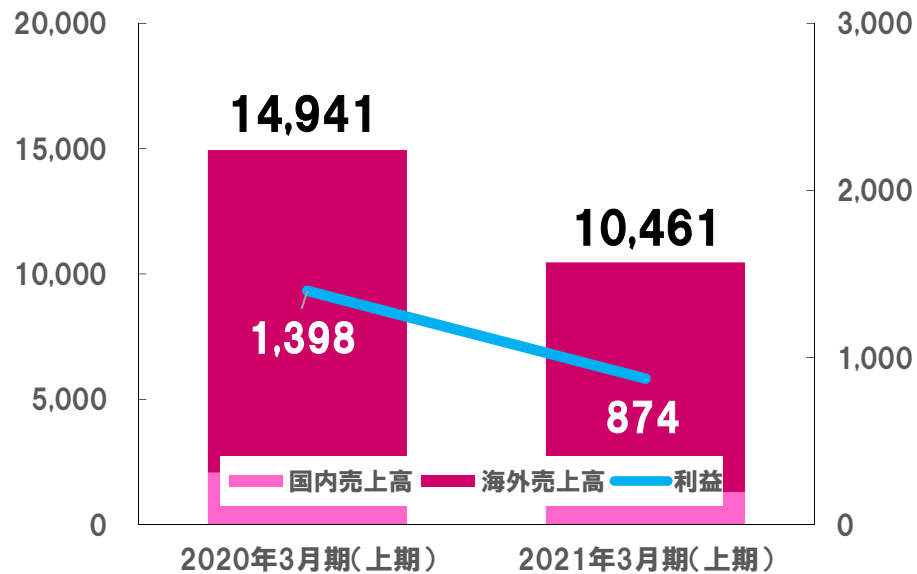
ELECTRONICS



BUILDING  
& CONSTRUCTION

# I Transportation (TR)

(単位:百万円)



## 2021年3月期上期

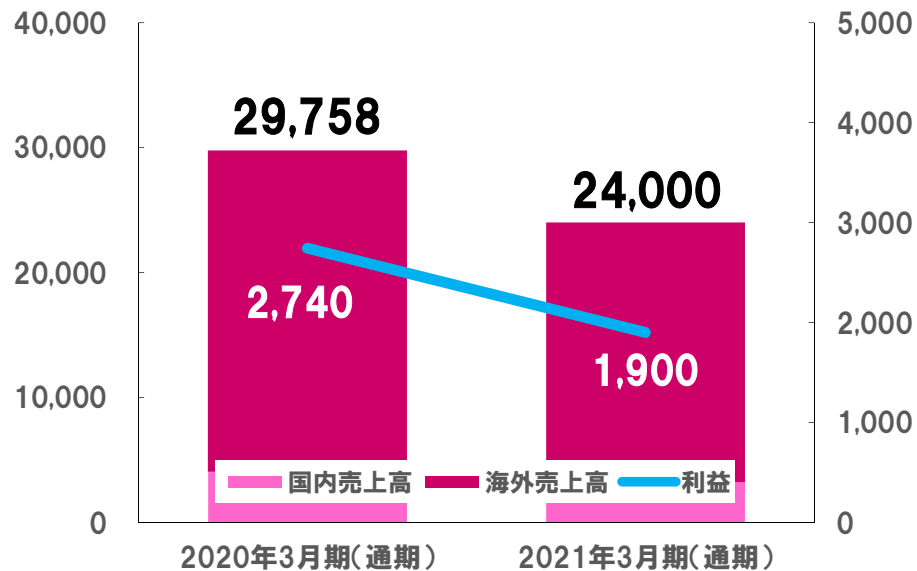
4,480百万円減収

524百万円減益

前年同期比30.0%減

前年同期比37.5%減

- 国内では、自動車市場が前年比30%減少した影響から同市場へのコンパウンドの販売が減少し、減収。
- 海外では、自動車市場が前年比32%減少した影響から同市場へのコンパウンドの販売が減少し、減収。
- セグメント利益は市況の影響による販売の低迷で、国内・海外共に減益。



## 2021年3月期業績予想

5,758百万円減収

840百万円減益

前年同期比19.3%減

前年同期比30.7%減

- 国内は、前年下期比95%に市況が回復する機能・シール部材用エラストマーコンパウンドの拡販。
- 海外では、前年下期比94%に市況が回復する電装用(ワイヤーハーネス)・成型用コンパウンドの拡販。



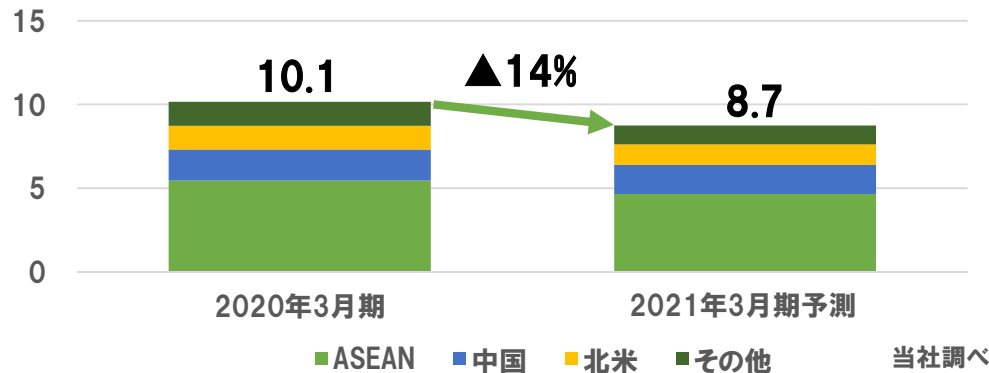
# I Transportation (TR)

## 重点分野① 自動車用電装(ワイヤーハーネス)

### 市場動向(予測)

#### 日系ワイヤーハーネスメーカー地域別コンパウンド使用量

(万トン)



### 上期実績

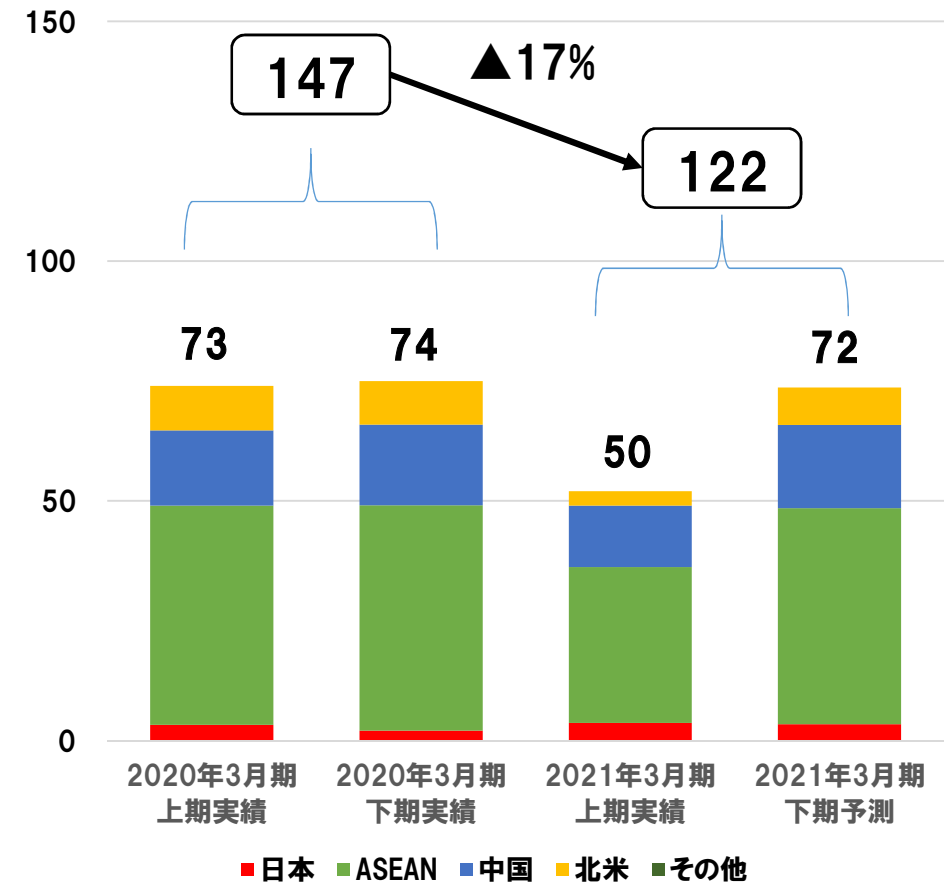
- ・日系自動車メーカーの全世界生産台数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け低調。その結果、ワイヤーハーネス用コンパウンドの販売も低調に推移し減収。

### 今後の施策

- ・日系自動車メーカーの全世界生産台数は下期回復傾向のため、受注を確実に取込む。
- ・ASEAN・中国におけるワイヤーハーネス用コンパウンド拡販。

### ワイヤーハーネス用コンパウンド売上高

(億円)

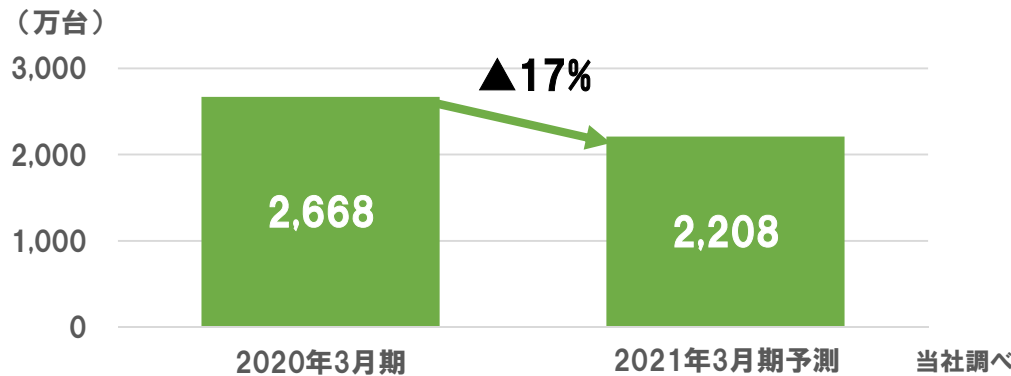


# I Transportation (TR)

## 重点分野② 自動車用成型部材

### 市場動向 (予測)

#### 日系自動車生産台数



### 上期実績

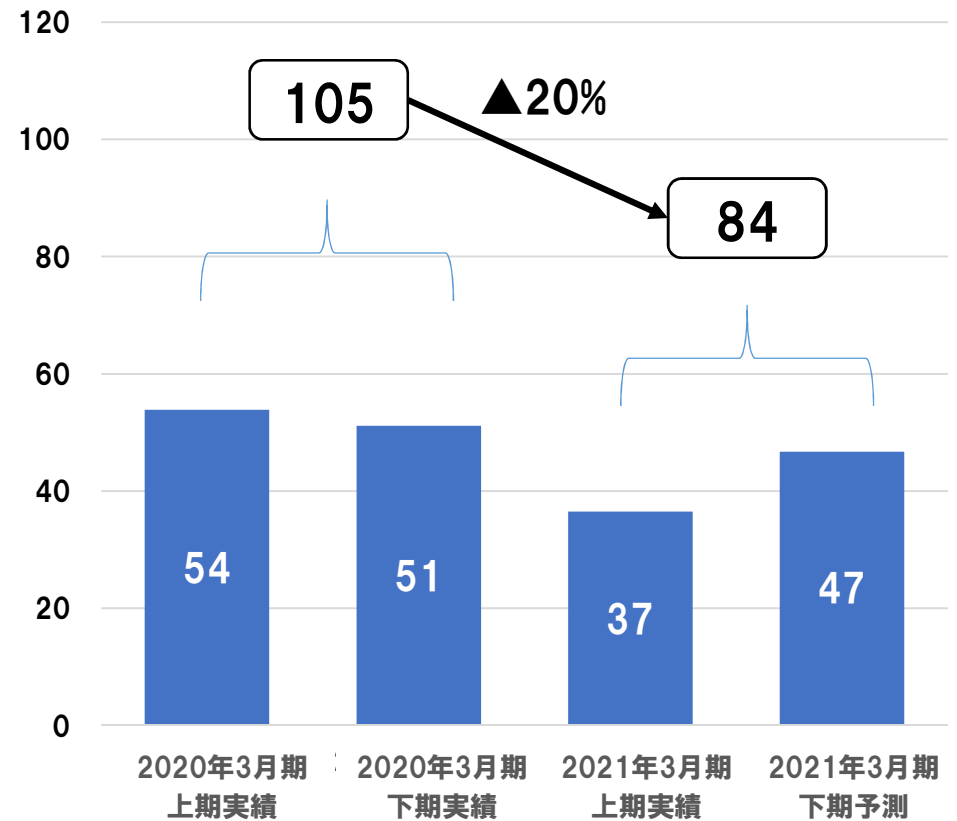
- 日系自動車メーカーの全世界生産台数は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け低調。その結果自動車用成型部材用コンパウンドの販売も低調。
- エラストマーコンパウンドの大型案件販売開始。

### 今後の施策

- 日系自動車メーカーの世界生産台数は下期回復傾向のため受注を確実に取り込む。
- 承認獲得を増やし海外工場へ展開する。

### 自動車内外装コンパウンド売上高

(億円)

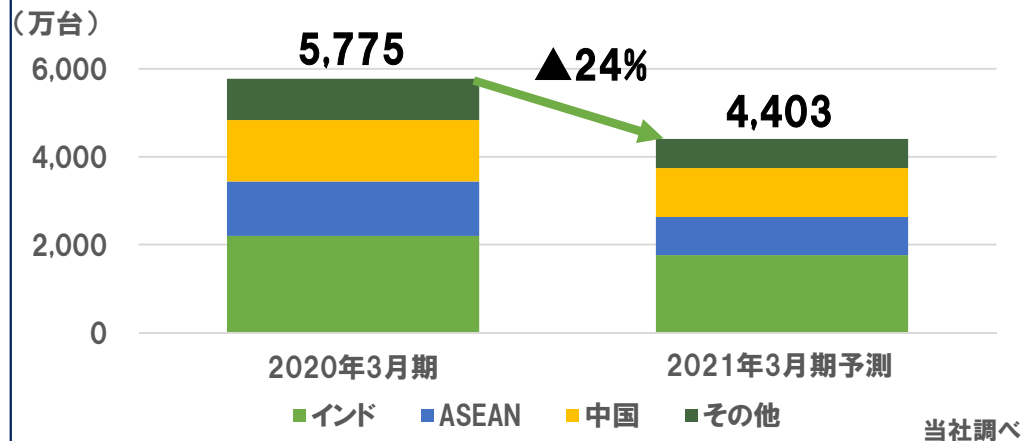


# I Transportation (TR)

## 重点分野③ 2輪車用部材

### 市場動向 (予測)

#### 2輪車生産台数



### 上期実績

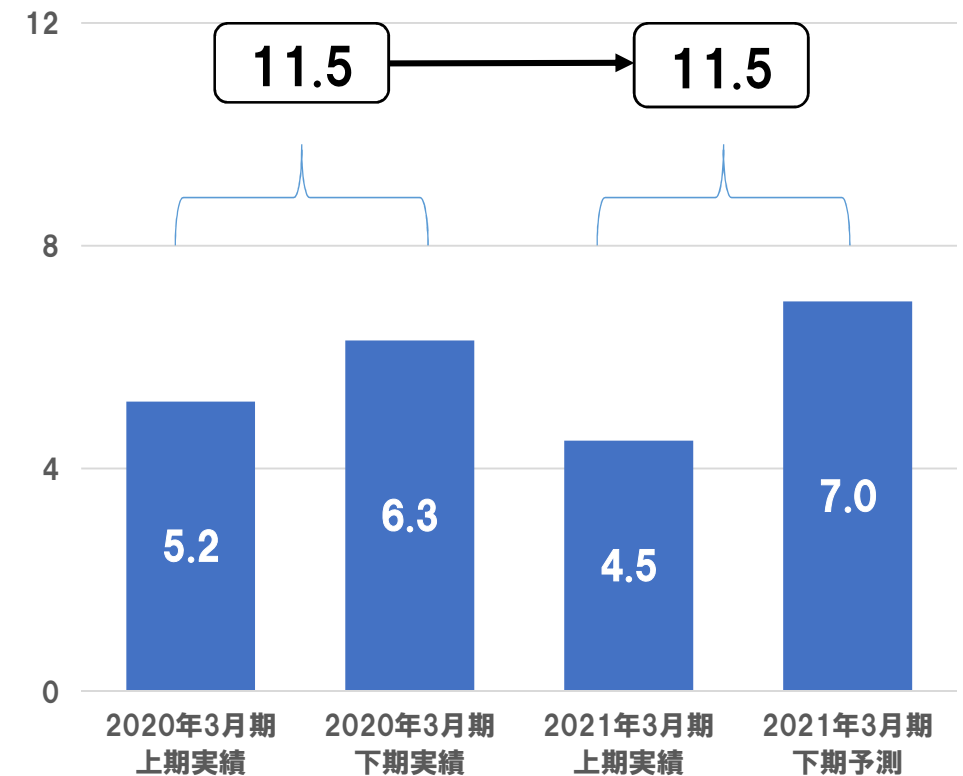
- ・2輪車生産が大きく落ち込む中、インドなどにて新規顧客開拓推進、塩ビコンパウンド拡販。

### 今後の施策

- ・未開拓市場であったインドなどで新規顧客への販売開始。ASEAN・インドで2輪車用塩ビコンパウンドのシェア拡大。

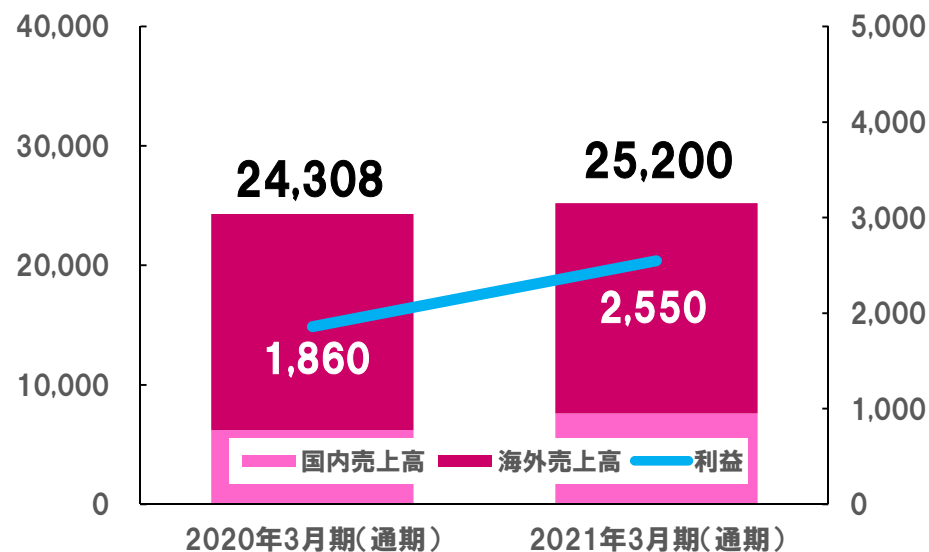
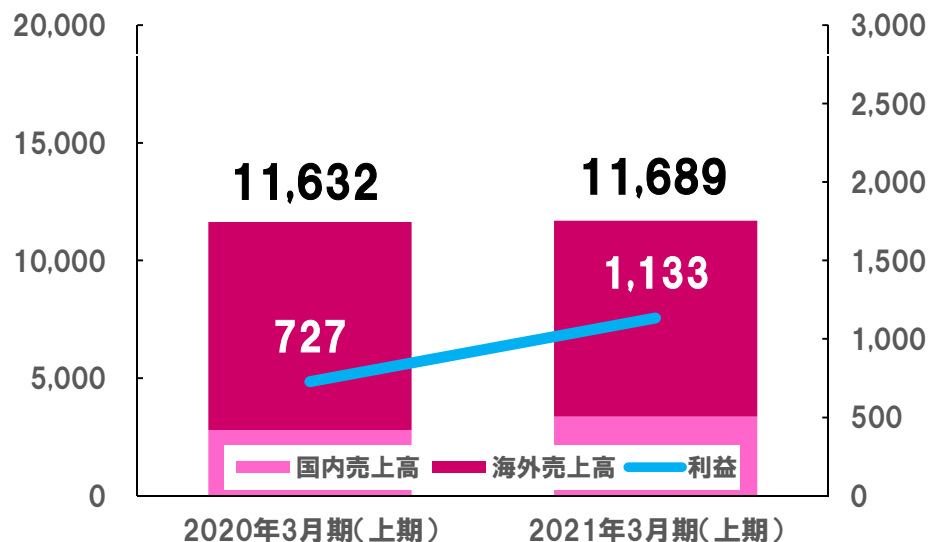
### 2輪車用部材コンパウンド売上高

(億円)



# Ⅱ Daily Life & Healthcare (DH)

(単位:百万円)



## 2021年3月期上期

**57**百万円増収

**406**百万円増益

前年同期比0.5%増

前年同期比55.8%増

- 国内では、抗ウイルス製品のリケガードや業務用ラップの拡販が進んだが、新型コロナウイルス感染症の影響によりサイン・メディア用フィルムの販売が減少し、全体として横這い。
- 海外では、ASEANでの医療市場向け販売が堅調に推移し、全体として増収。
- セグメント利益は医療・食品包材市場の拡販により増益。

## 2021年3月期業績予想

**892**百万円増収

**690**百万円増益

前年同期比3.7%増

前年同期比37.1%増

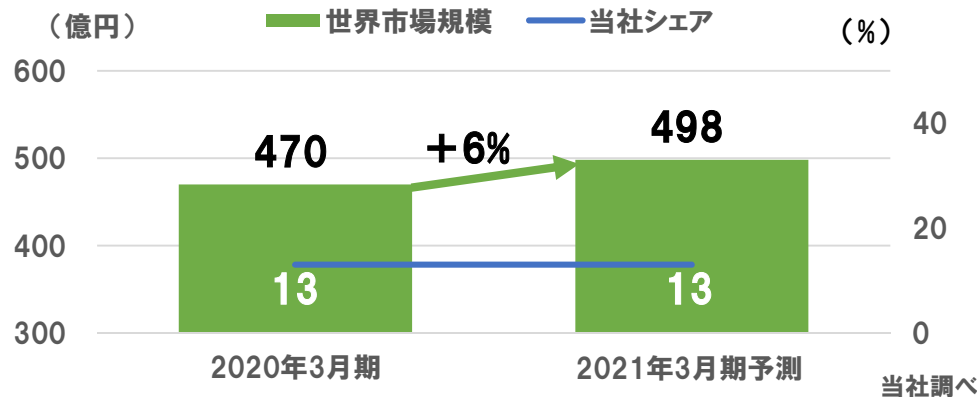
- 国内では、医療市場向け高機能エラストマーコンパウンドの拡販。食品包材では新型コロナウイルス感染症による内食需要増を確実に捉える事で業務用ラップ及び量販店向け小巻ラップの拡販。
- 海外では、ASEANでの医療用塩ビコンパウンド販売強化。
- 抗ウイルス製品リケガードの拡販による業績貢献。

# Ⅱ Daily Life & Healthcare (DH)

## 重点分野① 医療用

### 市場動向 (予測)

#### 医療用透析回路材料市場



### 上期実績

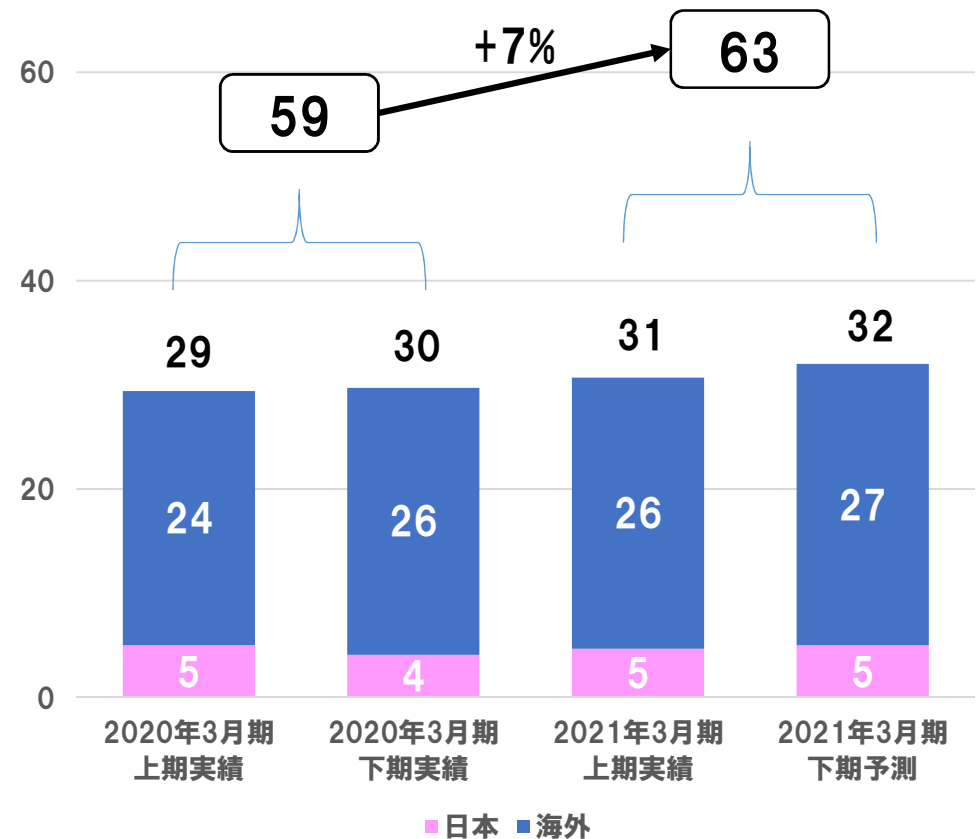
国内: 新規顧客へ高機能エラストマーコンパウンドが採用される。  
 海外: ASEANの日系顧客増産に対応して塩ビコンパウンド拡販と共に非日系顧客への採用を確実に進めた。

### 今後の施策

国内: 高機能エラストマー拡販。  
 海外: ASEANの日系・非日系への更なる塩ビコンパウンドの拡販。

### 医療用コンパウンド・フィルム売上高

(億円)



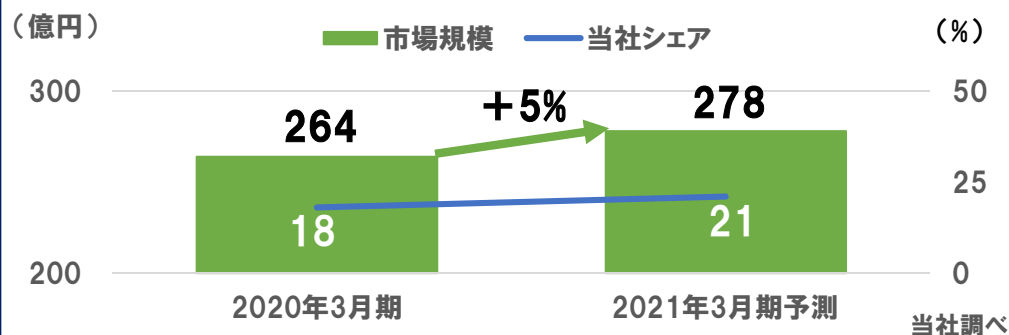


# Ⅱ Daily Life & Healthcare (DH)

## 重点分野② 食品包材

### 市場動向 (予測)

#### 日本の業務用ラップ市場 (食品用途ストレッチ・シュリンクフィルム)



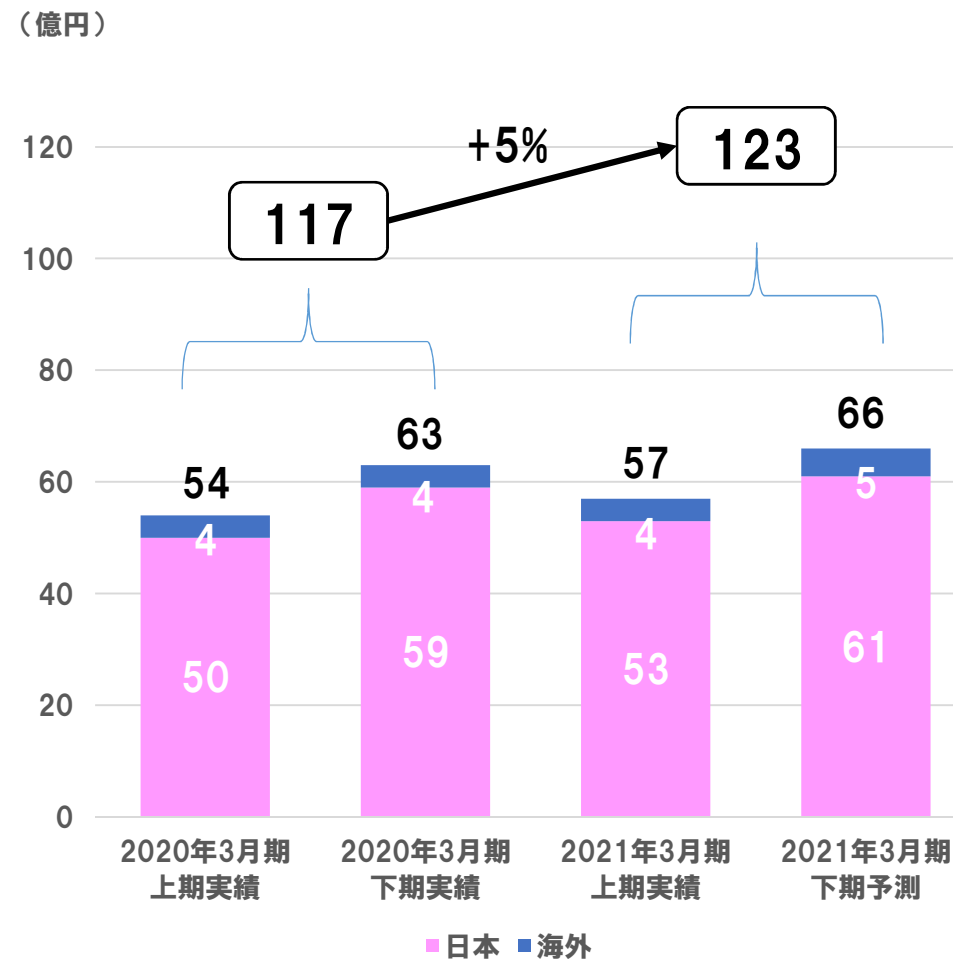
### 上期実績

- 業務用ラップは新規販売チャネルの獲得による拡販及び新型コロナウイルス感染症による内食需要増を取り込み増収。
- 業務用小巻ラップは新型コロナウイルス感染症の影響による外食関連の不振により減収。

### 今後の施策

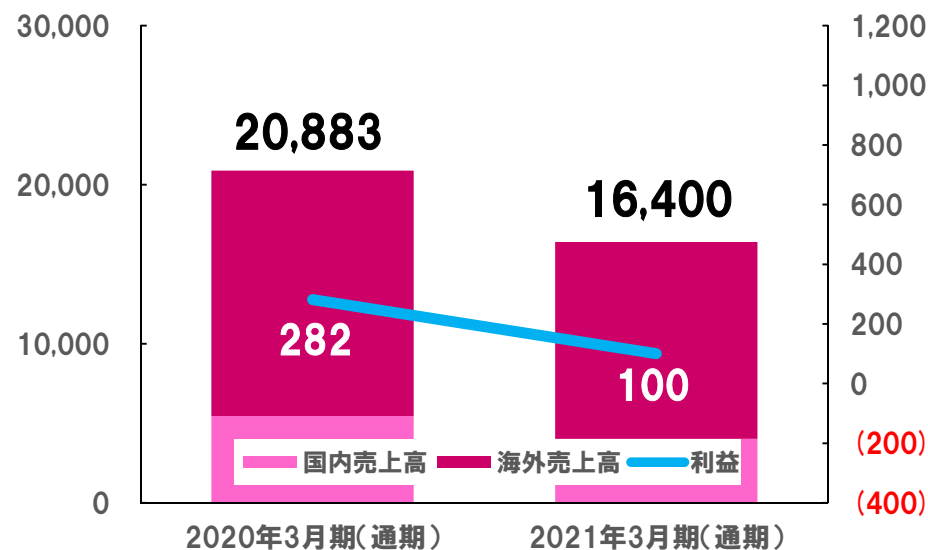
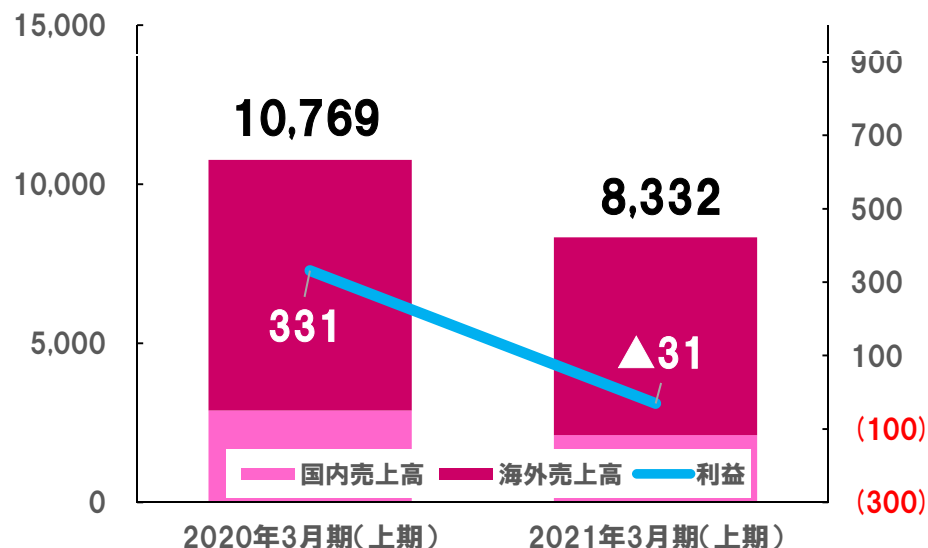
- 国内では、業務用ラップの需要増に対し更なる拡販を遂行。
- 量販店向け小巻ラップの拡販。

### 食品包材売上高



# III Electronics (EL)

(単位:百万円)



## 2021年3月期上期

2,437百万円減収

362百万円減益

前年同期比22.6%減

前年同期比 -

- 国内では、新型コロナウイルス感染症の影響により、エネルギー市場における塩ビコンパウンドが減収。光学分野における大型ガラス代替フィルムの売上が前年を下回り、減収。
- 海外では、タイおよびベトナムでの販売は増加したが、インドネシアのエネルギー市場の塩ビコンパウンドの販売が低迷し、減収。
- セグメント利益は、全体の販売数量減少により減益。

## 2021年3月期業績予想

4,483百万円減収

182百万円減益

前年同期比21.5%減

前年同期比64.5%減

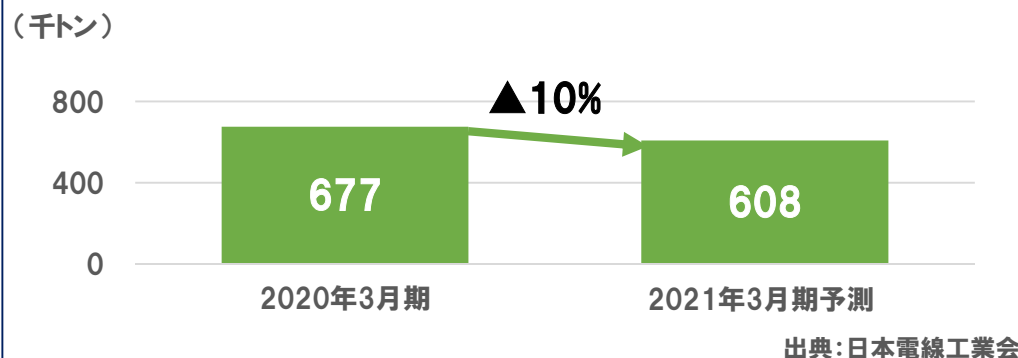
- 国内では、引き続き需要低迷が継続する中、エネルギー市場における塩ビコンパウンドの拡販を図るも減収を予測。
- 海外では、ASEANでの非日系顧客への塩ビコンパウンドの拡販を継続。
- 抗ウイルス製品リケガードの採用実績を活かし国内外での拡販強化。

# Ⅲ Electronics (EL)

## 重点分野① 電力・通信インフラ

### 市場動向(予測)

#### 国内電線の銅使用量



### 上期実績

**国内:** 新型コロナウイルス感染症の影響による需要減および原材料価格下落による販売価格低下によりエネルギー市場における塩ビコンパウンドが減収。

**海外:** インドネシアにおける電力網整備の投資が落ち込み、塩ビコンパウンドの販売が低迷し、減収。

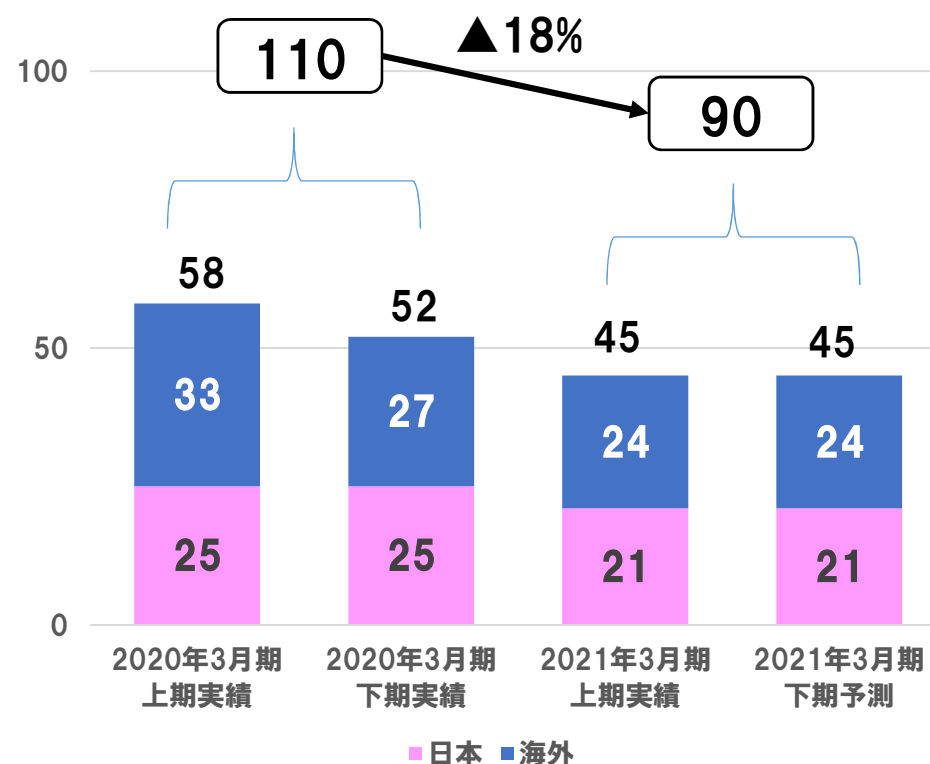
### 今後の施策

**国内:** 需要の低迷は引き続き継続すると予測する中、電線用塩ビコンパウンドでの確実な受注獲得。

**海外:** ASEANエネルギー市場で電線用塩ビコンパウンドの拡販。

### 電線用コンパウンド売上高

(億円)

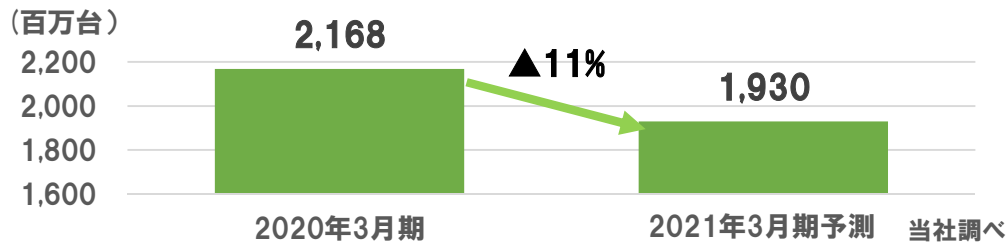


# Ⅲ Electronics (EL)

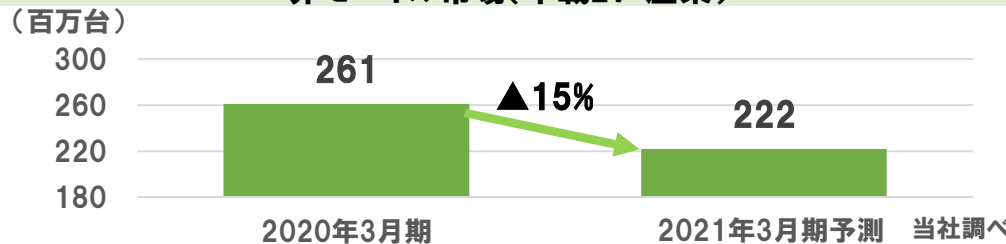
## 重点分野② 光学フィルム

### 市場動向 (予測)

#### モバイル市場



#### 非モバイル市場(車載EV・産業)



### 上期実績

- ・モバイル案件は堅調に推移、次期モデルに注力。
- ・グローバル展開ユーザーへ産業モニター用途採用。
- ・車載向けの技術複合化・差別化開発に目途。

### 今後の施策

- ・モバイル:国内採用実績を活かしたリケガードの拡販強化。
- ・非モバイル:リケガードの海外本格展開、車載向けの複合・差別技術の製品化に向けた確実な推進。

### 採用実績および用途例

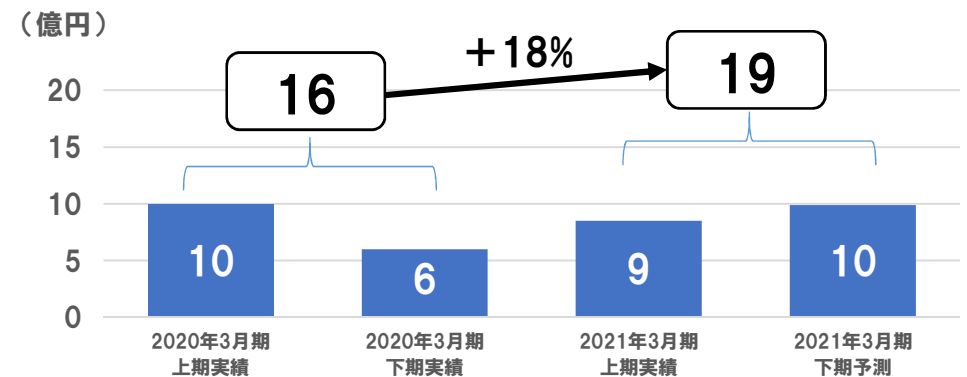
#### ◆車載用



#### ◆産業用

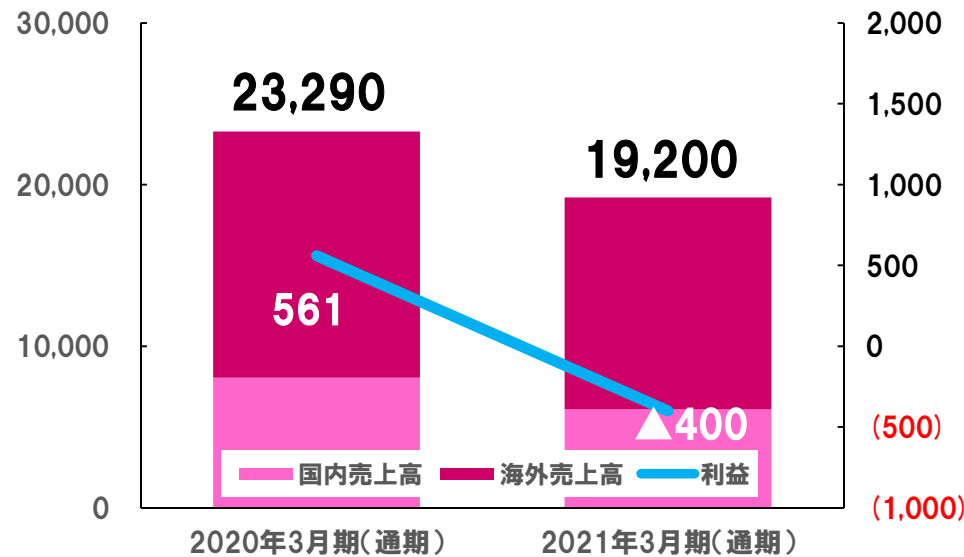
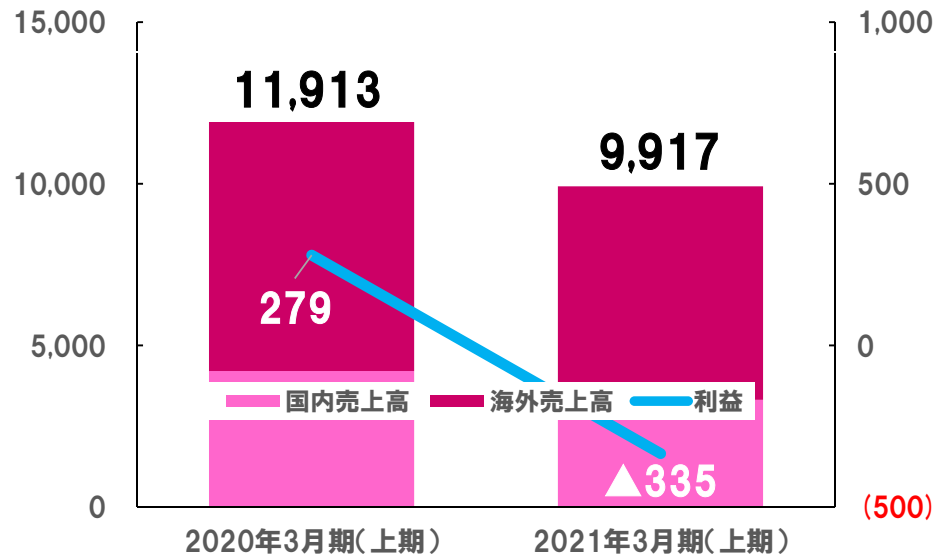


### 光学フィルム売上高



# IV Building & Construction (BC)

(単位:百万円)



## 2021年3月期上期

1,996百万円減収

614百万円減益

前年同期比16.8%減

前年同期比 -

○国内では、新型コロナウイルス感染症の影響で、住宅市場の低迷、非住宅市場の工事の延期・中止により、減収。

○海外では、市場低迷により販売が落ち込み、減収。

○セグメント利益は販売減少により国内外ともに減益。

## 2021年3月期業績予想

4,090百万円減収

961百万円減益

前年同期比17.6%減

前年同期比 -

○国内は下期も住宅・非住宅市場とも低迷が継続し、販売回復が見込めず減収傾向継続。

抗ウイルス製品リケガードの建材向け用途拡販を推進。

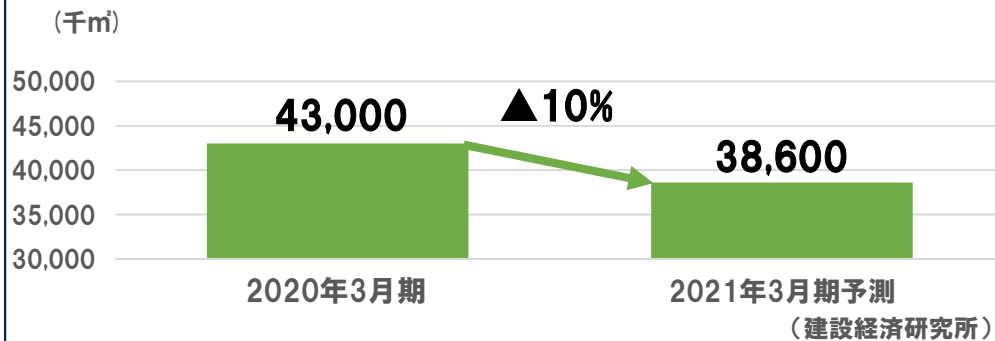
○海外は市場回復傾向なるも、下期中の前年レベルへの市況回復は難しい中、新意匠フィルムで拡販に注力。コンパウンドでの非日系顧客への塩ビ製品の拡販で収益改善努力を継続。

# IV Building & Construction (BC)

## 重点分野① インテリア

### 市場動向 (予測)

#### 国内非住宅着工面積



### 上期実績

**国内:** 工事延期、中止による市場低迷により、販売減少。  
独自のデザイン力を活かした提案活動を末端顧客へ実施。  
抗ウイルス製品リケガード・フィルムの新規採用。

**海外:** 新意匠製品の採用と横展開による拡販。

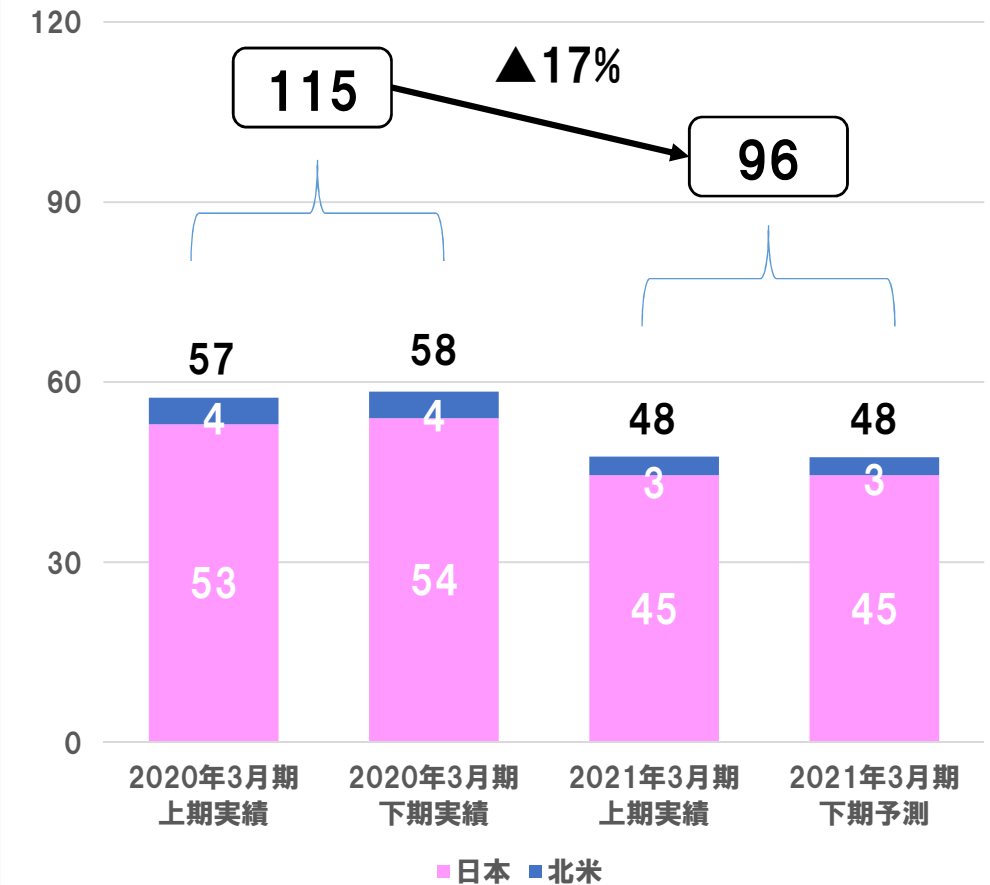
### 今後の施策

**国内:** 水廻り市場へ意匠・機能性塩ビ製品の提案継続。  
非住宅市場へ新意匠・新機能塩ビ製品の採用。  
抗ウイルス製品リケガードの新領域へ拡販。

**海外:** トレンド意匠を活かしたグローバル提案。

### インテリアフィルム売上高

(億円)

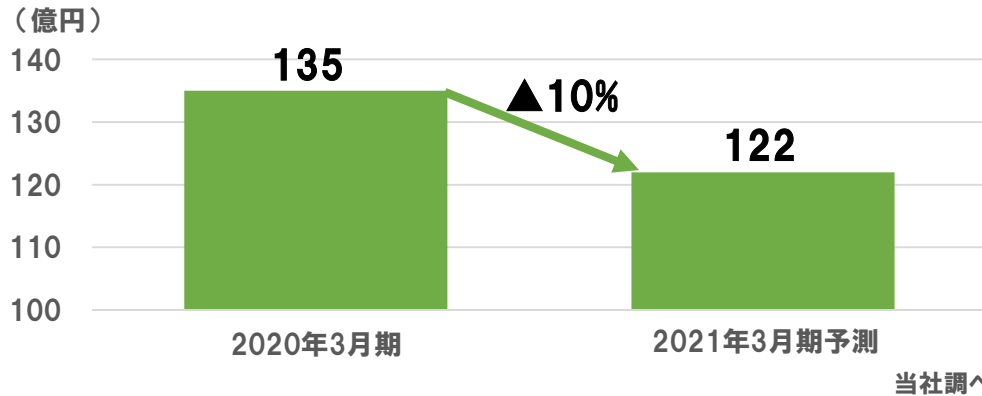


# IV Building & Construction (BC)

## 重点分野② 住宅・建築資材

### 市場動向 (予測)

#### 日本の住宅・建築資材コンパウンド



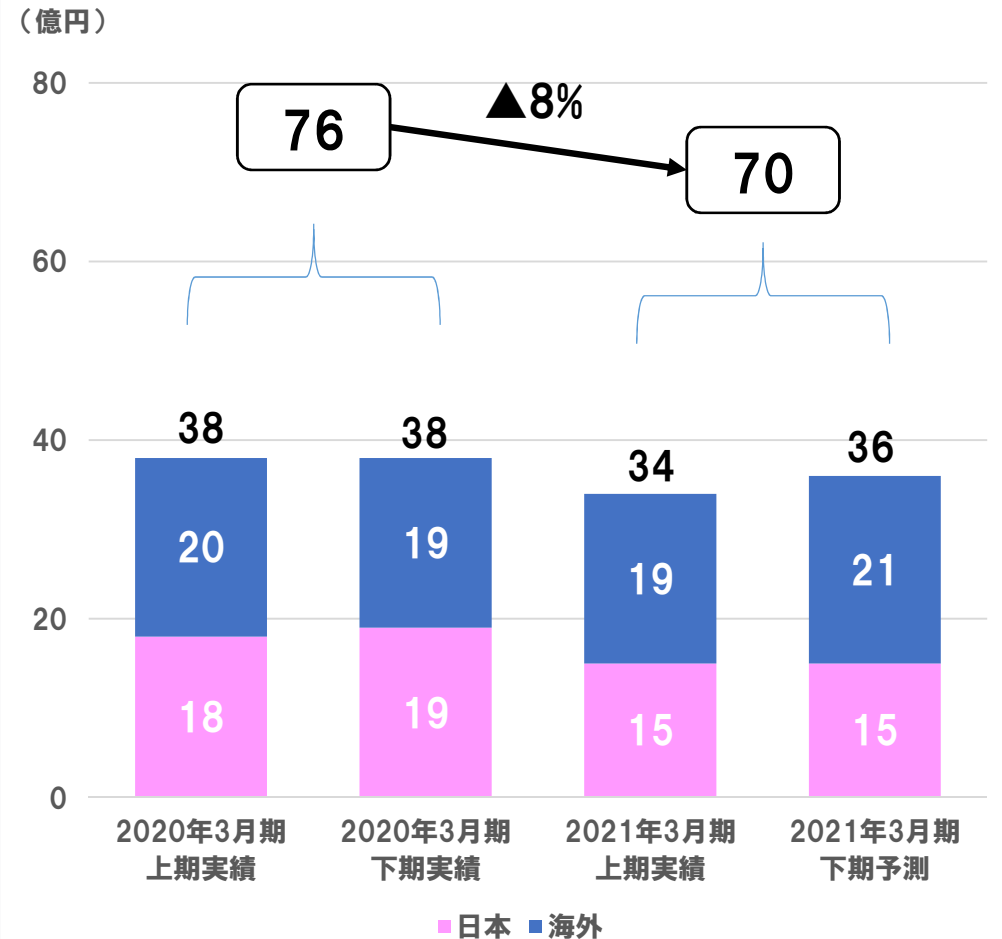
### 上期実績

国内:住宅・建築資材は市況低迷の影響を受け減収。  
抗ウイルス製品リケガード・コンパウンドの採用。  
海外:ASEANの非日系顧客へ塩ビコンパウンドを販売開始。

### 今後の施策

国内:住宅・建築資材市場の低迷は続くが、新規案件獲得に注力  
抗ウイルス製品リケガード・コンパウンドの販売開始。  
海外:ASEANの非日系顧客への塩ビコンパウンドの拡販。

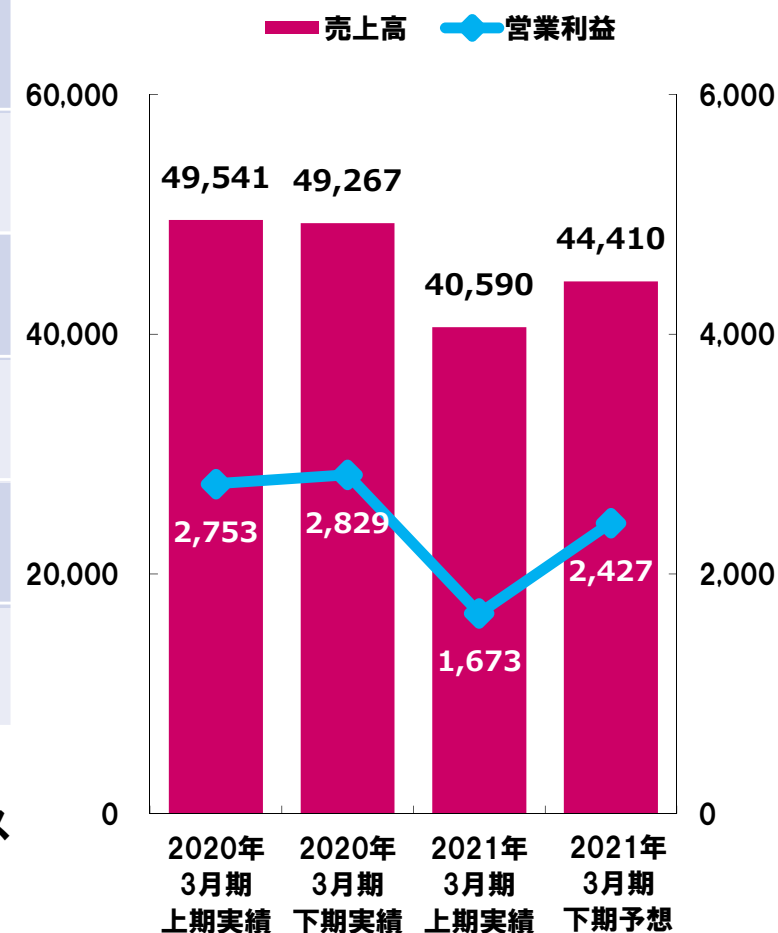
### 住宅・建築資材コンパウンド売上高



# 2021年3月期 連結業績予想

科目	2020年 3月期実績	2021年 3月期業績予想	伸び率
売上高	98,808	85,000	▲14.0%
営業利益	5,581	4,100	▲26.5%
経常利益	5,670	4,200	▲25.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,064	2,000	▲34.7%
1株当たり利益	48.11	31.64	▲34.2%
R O S	5.6%	4.8%	▲14.3%

(単位：百万円、円)



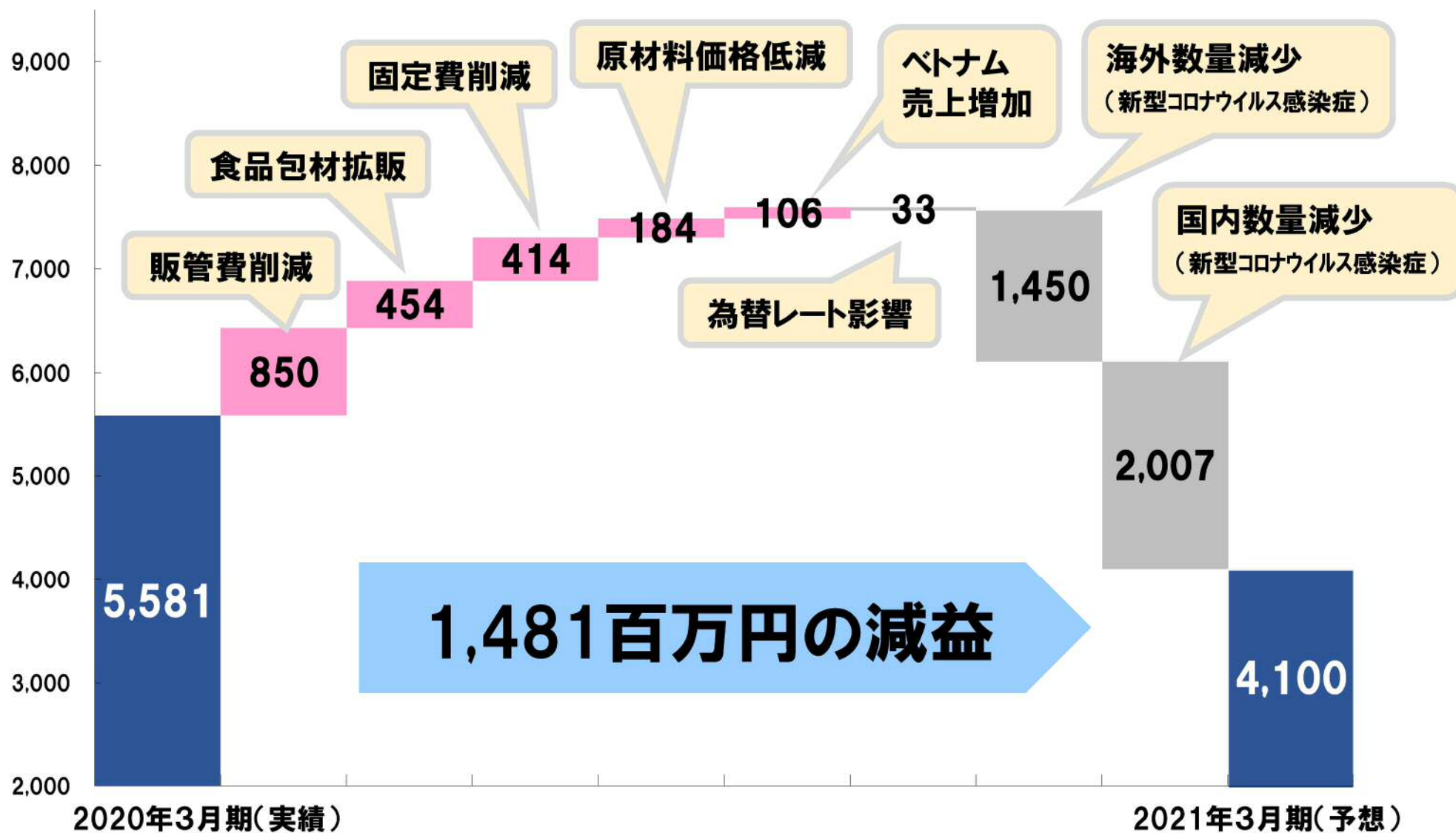
## 【業績予想のポイント】

- 2021年3月期通期業績については、特に上期を中心とした新型コロナウイルス感染症による経済悪化の影響が大きく、前期対比減収減益となる見込み。
- 一方下期については、海外における売り上げの回復、食品包材分野での拡販、販管費抑制・利益率改善施策の効果により、上期対比では増収増益を見込む。



# 2021年3月期（予想） 営業利益 増減要因分析

単位：百万円



# 3カ年中期経営計画進捗

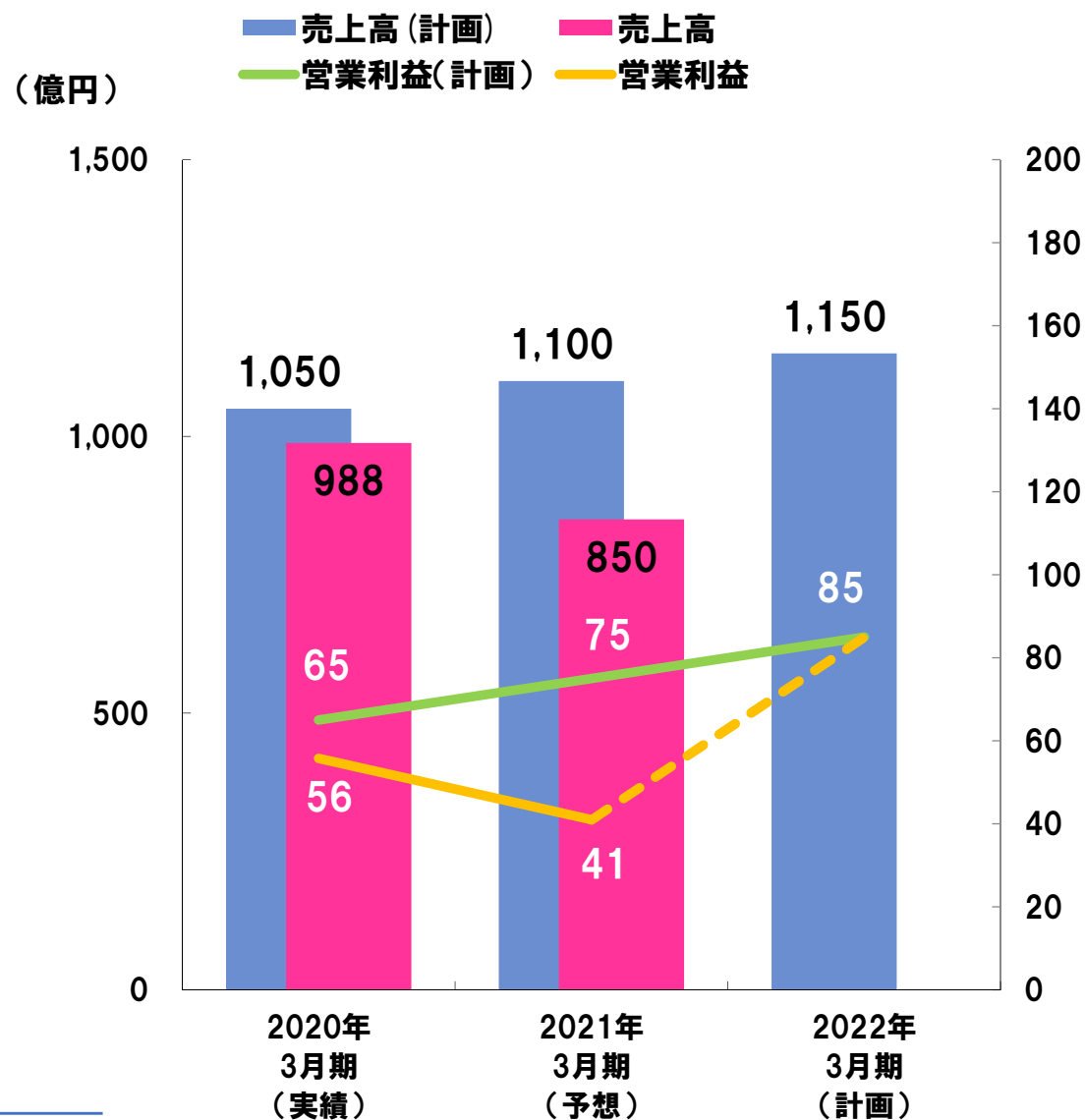


**MORE VALUE TO ALL**  
**2 0 2 1**



# 計数計画

連結ベース	2021年3月期 (予想)	2022年3月期 (計画最終年度)
売上高	850億円	1,150億円
営業利益	41億円	85億円
経常利益	42億円	85億円
当期純利益	20億円	50億円
ROS	4.8%	7.0%
ROE	4.0%	8.0%



前提条件 為替: ¥110/US\$ 国産ナフサ: ¥50,000/KL



# 5つの主要課題

1

グローバル経営の深化とシナジー

2

戦略思考による収益力向上

3

効率を極めた生産体制の実現

4

サステナブルな社会への貢献

5

人材育成とガバナンス重視の経営による  
企業体質の強化

# 5つの主要課題

## 1

### グローバル経営の深化とシナジー

海外拠点の経営のレベルの深化

グローバルにシナジーを発揮

#### 中計前半における実績

- グローバル経営を意識した組織のもと、各部門におけるグローバル運営の強化とコロナ禍における課題への迅速対応
- ASEAN地域でのコンパウンド事業への注力により、非日系新市場への参入
- 自動車窓ガラス用遮熱フィルム「ICE-μ」にかかる事業を譲受

#### 今後の重点施策

- より一層のグローバル運営を推進
- アジアにおけるコンパウンド事業戦略の更なる強化
- 海外子会社ガバナンスの高度化に注力

# 5つの主要課題

## 2

### 戦略思考による収益力向上

#### 高付加価値製品の販売強化

#### 効率的な利益の向上

##### 中計前半における実績

- 管理業務のシェアード推進による経費削減の実現および、子会社システム統合に向けた取り組み開始
- デザイン子会社(IMI)と協働で新市場へのマーケティング開始
- インフェクションコントロール製品  
リケ+ガード<sup>®</sup>の拡販

##### 今後の重点施策

- シェアードの更なる拡張と子会社システム統合の推進
- デザイン子会社(IMI)との協働でマーケティング活動をさらに推進
- コストダウンと顧客向けサービス向上を目的とした物流改革の推進

# 5つの主要課題

## 3

### 効率を極めた生産体制の実現

#### 生産の効率化

#### グローバルでのもの造り強化

##### 中計前半における実績

- 新規高吐出エラストマーラインの増設
- 生産ライン自動化の設備設計完了
- IoT活用による設備の予兆管理開始
- 国内外の生産情報の可視化
- 生産管理プロセス指針の確立

##### 今後の重点施策

- モデルラインへの自動化設備、設備故障の予兆管理システムの導入
- 工場共有設備の再構築によるエネルギーコストの削減
- リケンスタンダードのグローバル展開
- 海外拠点での生産性改善活動の強化

# 5つの主要課題

## 4

### サステナブルな社会への貢献



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

持続可能な社会を目指し、主要課題に沿ってSDGsへの取組みを強化しております。  
新しい取組みについては、トピックスでご紹介します。

- ①グローバル経営の深化とシナジー
- ②戦略思考による収益力向上

12 つくる責任  
つかう責任



リサイクルできないゴム製品の  
代替となる熱可塑性エラス  
トマーを拡販。



食品包材では  
食品を衛生的に保ち  
余った食品を保存する  
などフードロス削減に貢献

- ③効率を極めた  
生産体制の実現

6 安全な水とトイレ  
を世界中に



化学物質と廃棄物  
の適正な管理



- ④サステナブルな  
社会への貢献

3 すべての人に  
健康と福祉を

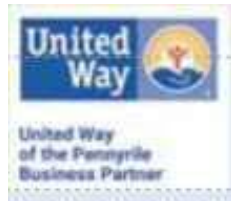


抗菌、抗ウイルス  
のリケガード製品  
の販売



- ⑤人材育成と  
ガバナンス重視  
の経営による  
企業体質の強化

1 貧困を  
なくそう



全主要課題共通のSDGs

17 パートナリシップで  
目標を達成しよう



すべての主要課題をステークホルダーの皆さまとの  
パートナーシップで解決してまいります。





# 5つの主要課題

## 5

### 人材育成とガバナンス重視の経営による 企業体質の強化

グローバルに活躍できる人材の育成

グループガバナンスの強化

あらゆるステークホルダーに配慮した持続可能な経営の実現

#### 中計前半における実績

- 人材強化を狙いとした人事制度・研修制度の見直し
- 様々な採用手法による新卒・中途採用の実施( WEB説明会・面接、ダイレクトリクルーティング等 )
- コーポレート・ガバナンスポリシーの制定  
ガバナンス強化のための方針・規程の制定
- 自社株買い(2,800千株)・消却(2,000千株)によるROE改善

#### 今後の重点施策

- サクセッション・プランに基づいた研修制度体系の再構築  
( 選抜研修強化⇒コア人材の創出 )
- 通年採用による人材強化(人材の多様性)
- 連結子会社のガバナンス・内部統制の強化
- 資本政策(自己株式活用等)による時価総額増強

# 設備投資

3ヵ年中期経営計画期間中の設備投資見込み合計：122億円

単位：億円 ※メンテナンスを含む。

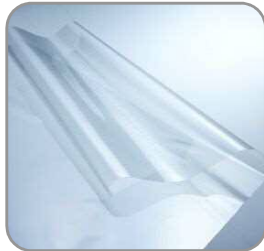
年度	主な設備投資	総額	減価償却費	研究開発費
2020年3月期 (実績)	国内エラストマー増設 タイ ITシステム更新 効率化設備投資	43	38	15
2021年3月期 (予測)	研究開発センター増築 効率化設備投資	38	34	15
2022年3月期 (予測)	子会社システム統合 効率化設備投資	41	36	16

- ・現在の経営環境下、現中期経営計画期間の設備投資金額は、当初計画145億円に対して、122億円となる見込み。
- ・現中期経営計画において計画していた海外生産能力拡張投資については、次期中期経営計画期間迄延期の予定。

# トピックス①

## 抗菌・抗ウイルス製品 リケガード

抗菌・抗ウイルス製品 **リケ+ガード** のラインナップを拡充いたしました。  
感染拡大の防止に貢献してまいります。(全商品SIAAマーク取得済み。)



### 高透明 フィルム

タッチパネルや  
ディスプレイ、  
ウィンドウ用  
など



### 高透明 フィルム

反射防止で  
映り込みを  
大幅に低下



### 高透明 フェイス シールド

両面リケガード  
加工



### PVC ソフトタイプ シート

柔らかく凹凸の  
ある部位に最適



### コンパウンド

PVC,TPE,PPと  
ラインナップを  
広げ、用途に  
よってお選び  
いただけます。



特定のウイルスを **減少!**

# 99.99%



**抑制!**

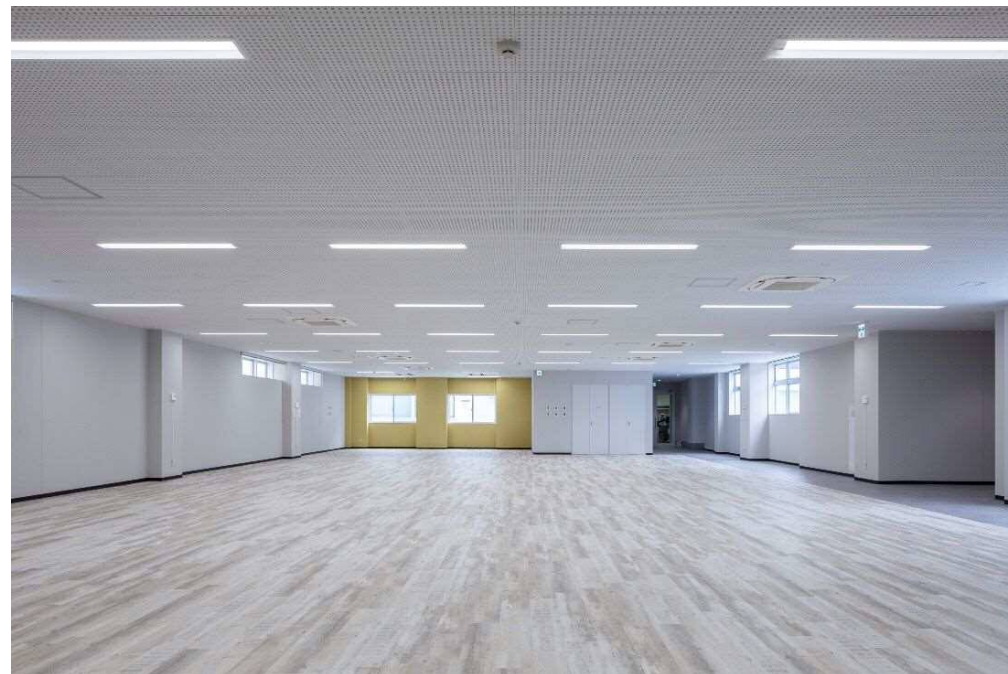
未処理品に比べ細菌の増殖を

# 1/100以下に

# トピックス②

## 研究開発センター増築完了

2020年10月に研究開発センター(東京都大田区)を増築。床面積は、約1.5倍へ。  
新たにコンパウンド製品の試作機も導入。次世代新技術の開発を目指す。  
さらなるR&Dの拡充のため、隣接する土地と建屋も購入。

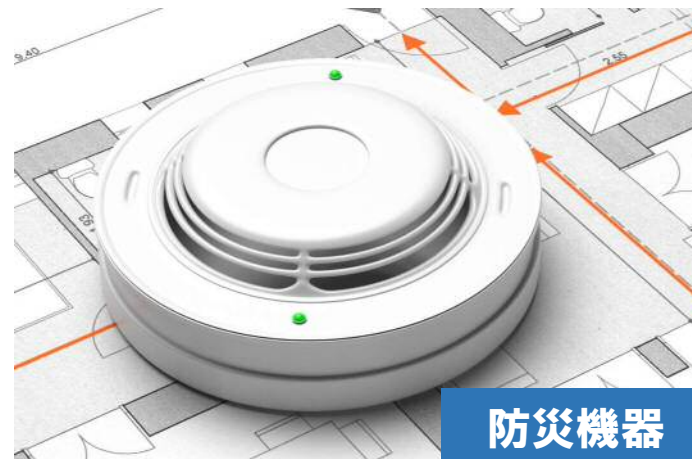


# トピックス③

## 「ACS樹脂」資産の譲受

旭化成株式会社が保有する「ACS樹脂」にかかる技術情報・営業情報・知的財産等の資産を譲受する契約を締結いたしました。

2021年4月1日をもって「ACS樹脂」の製造販売を開始いたします。



ACS樹脂は、耐候性・難燃性・耐埃付着性に優れ、電気・工業用スイッチ、コネクター、スマートメーターや防災機器等に使用されています。

弊社コンパウンド事業のラインナップ拡充を実現します。

# トピックス④

## 「Blue Challenge」の推進

PT. RIKEN INDONESIAで繰り返し洪水に見舞われているPantai Bahagia村にトイレ施設を寄贈しました。



RIKEN ELASTOMERS CORPORATIONでペンブローク小学校で教育サポートを行っています。進路相談会への参加や遊具の寄贈などを行いました。



RIKEN TECHNOS CORP.



すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して

RIKEN(THAILAND) CO., LTD.では、社員の子供たちのために奨学金制度を設けています。



# トピックス④

## 「Blue Challenge」の推進

「Blue Challenge」レポートを発刊しました。  
(サステナビリティレポート)



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



# トピックス⑤

## 自己株式の消却（2020年7月31日決議）

**消却株式数**：2,000千株(当社普通株式)

(消却前の発行済株式総数に対する割合3.03%)

**消却日**：2020年8月17日

### <参考>

**消却後の発行済株式総数**：64,113,819株

**消却後の自己株式数**：266,708株

(発行済株式総数の0.42%)



# 株主還元 ～配当金～

## 配当方針

連結配当性向30%程度を一つの目途とした上で、  
今後の事業投資・自己資本の充実等も勘案し、安定的な配当を行う。

(単位：円)

	中間	期末	通期	年間配当性向 (連結)	純資産配当率 (%)
2018年3月期	6.00	6.00	12.00	28.8	1.6
2019年3月期	6.00	8.00	14.00	29.5	1.9
2020年3月期	8.00	8.00	16.00	33.3	2.1
2021年3月期 (期末及び通期は予想)	4.00	8.00	12.00	37.9	-

2021年3月期の中間配当につきましては、上期の当期純利益が当初予想を上回ったことから、4円に修正し決議しております。

また、通期業績予想の修正を踏まえ、期末配当につきましても、前年期末と同額の8円とし、年間配当予想を12円としております。

# 免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

## お問い合わせ先

[webmaster@rikentech nos.co.jp](mailto:webmaster@rikentech nos.co.jp)

経理部 高見

